



株式会社 ソディック

第37期 第2四半期決算説明会

2012年11月16日

2013年3月期第2四半期 業績ハイライト

2013年3月期上半期の業績

(百万円)	12年3月期	12年3月期上半期	13年3月期上半期	対前年同期比
売上高	53,528	29,554	28,170	▲ 1,383
(売上原価率)	67.2%	66.4%	69.3%	2.9%
営業利益	5,495	3,826	2,599	▲ 1,227
経常利益	4,577	2,361	1,906	▲ 455
純利益	3,320	1,752	1,877	124

参考)包括利益: 12年3月期2Q 1,331百万円 13年3月期2Q 1,645百万円

13年3月期上半期 期中平均為替レート

ドル: ¥79.41 ユーロ: ¥100.54 人民元: ¥12.64 バーツ: ¥2.54

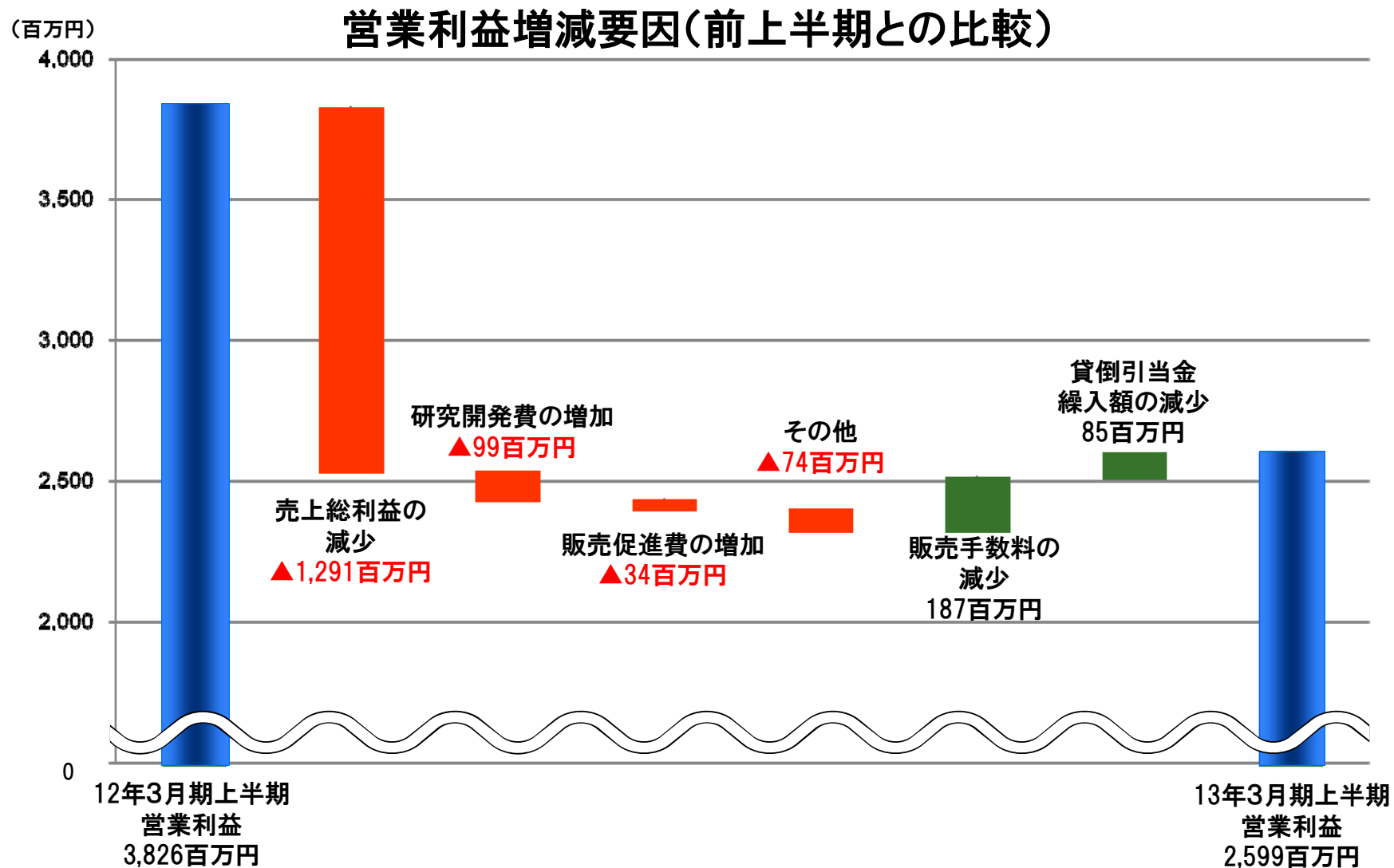
参考)12年3月期上半期 期中平均為替レート

ドル: ¥79.75 ユーロ: ¥113.74 人民元: ¥12.53 バーツ: ¥2.64

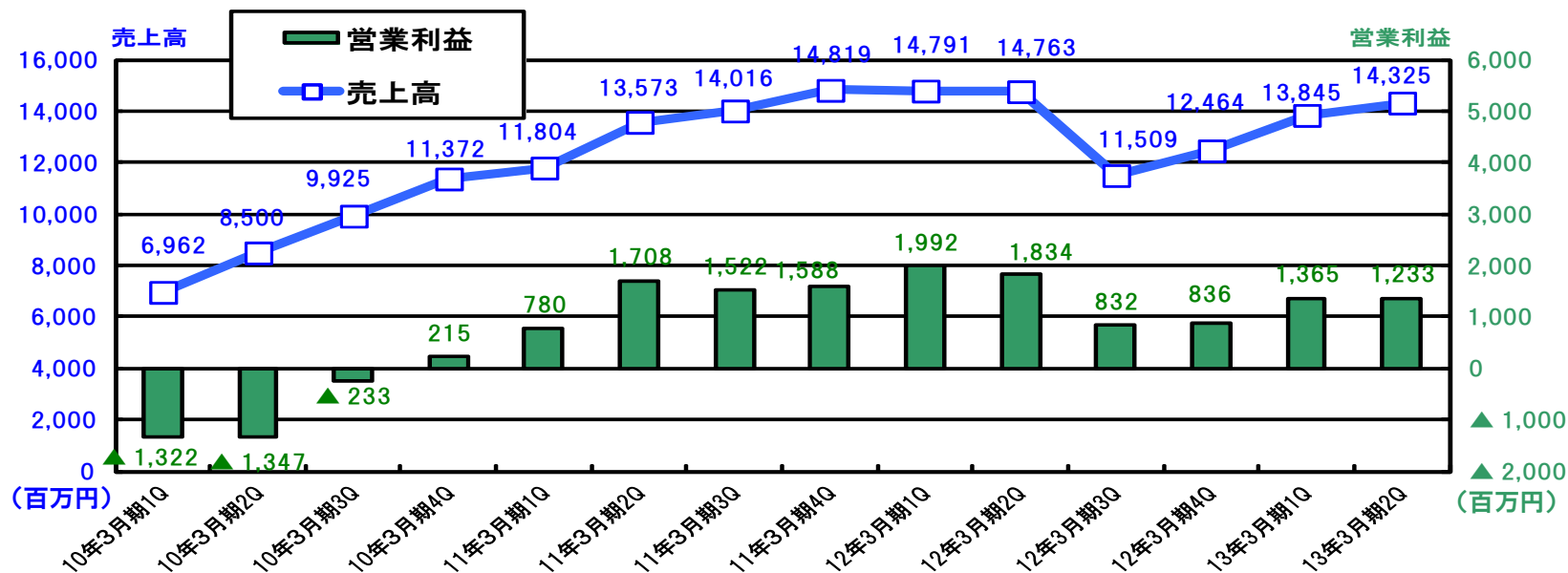
2013年3月期上半期の経営環境

日本経済は、復興需要を背景に、緩やかに回復し、企業の生産活動や設備投資にも持ち直しの動きがみられました。一方、海外経済は、欧州金融不安による欧州経済の動揺や世界経済を牽引してきた中国経済の成長鈍化、円高の長期化による企業業績への影響など、企業を取り巻く環境は厳しいまま推移いたしました。

当社グループの主要事業である工作機械においても、中国経済の減速が大きな影響をあたえました。他の事業においても、先行き不透明な状況で推移しました。

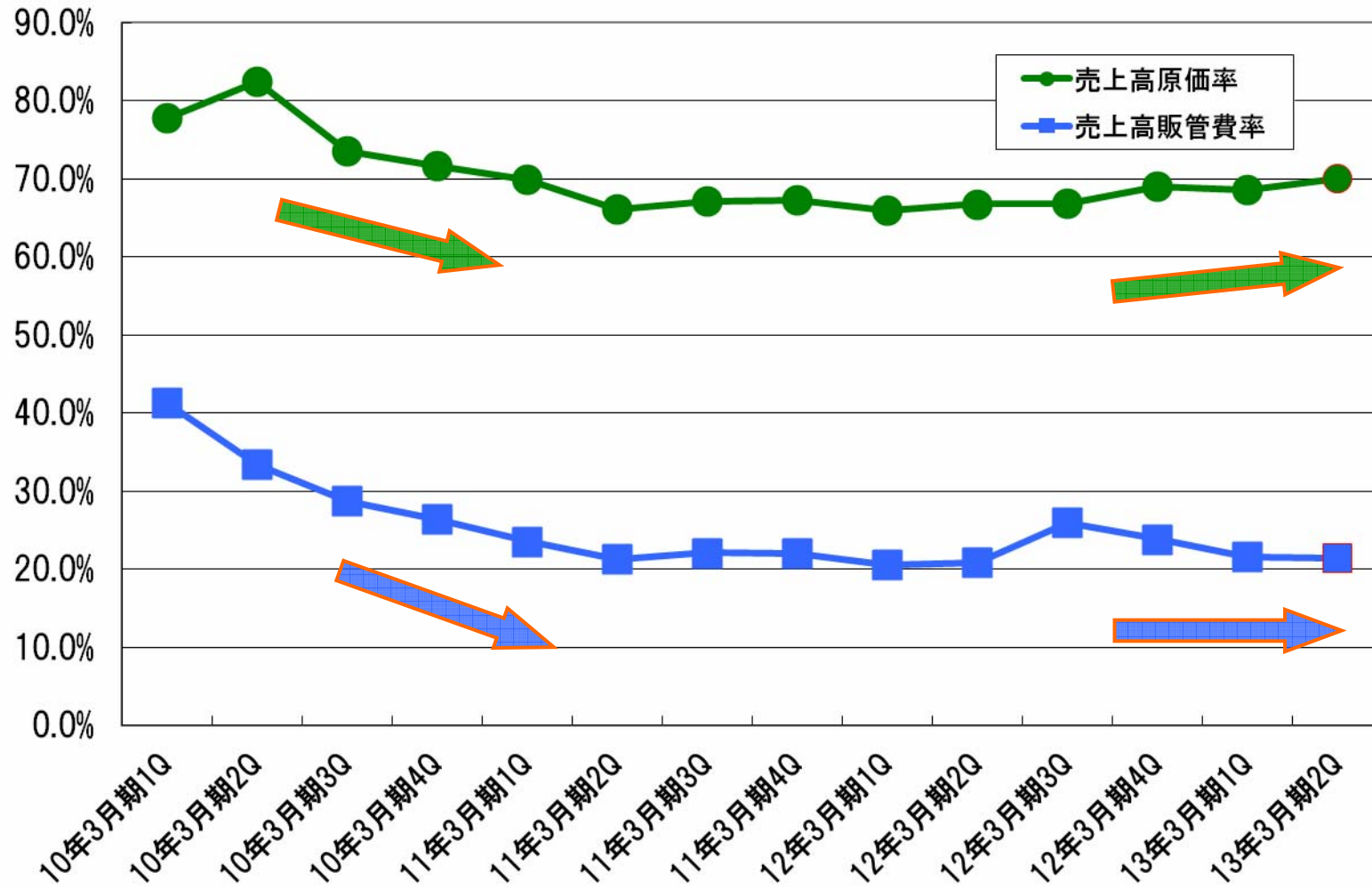


売上高・営業利益四半期別推移



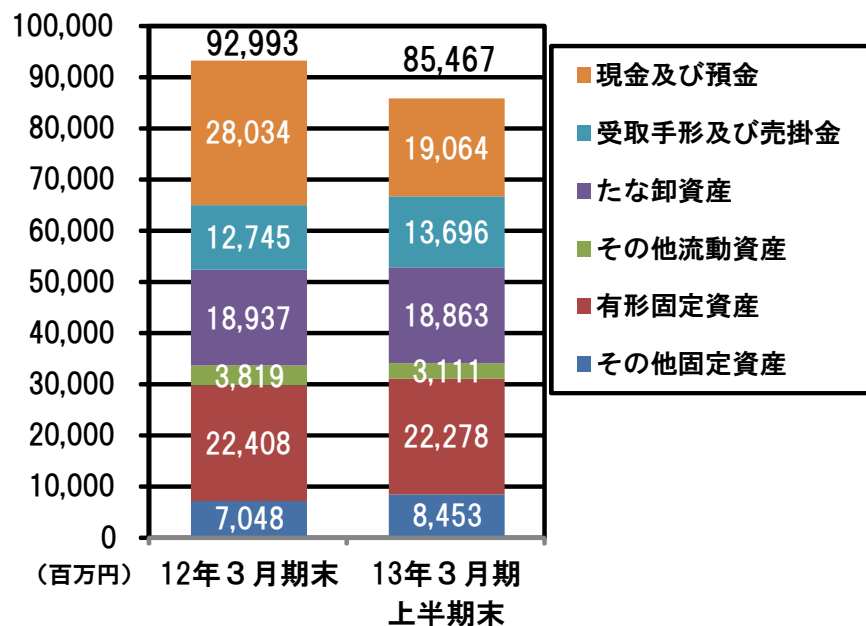
(百万円)	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	期中平均 為替レート
10年3月期 売上高	6,962	8,500	9,925	11,372	36,761	ドル:92.89円
営業利益	▲ 1,322	▲ 1,347	▲ 233	215	▲ 2,688	ユーロ:131.18円
11年3月期 売上高	11,804	13,573	14,016	14,819	54,213	ドル:85.74円
営業利益	780	1,708	1,522	1,588	5,599	ユーロ:113.13円
12年3月期 売上高	14,791	14,763	11,509	12,464	53,528	ドル:79.08円
営業利益	1,992	1,834	832	836	5,495	ユーロ:109.02円
13年3月期 売上高	13,845	14,325			54,000	ドル:79.41円
営業利益	1,365	1,233			4,500	ユーロ:100.54円

売上高原価率/売上高販管費率(四半期推移)

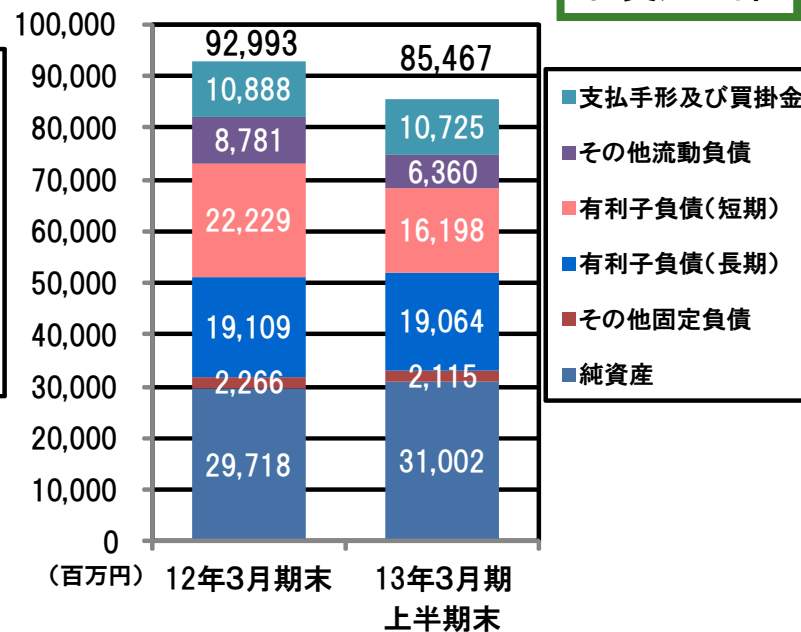


貸借対照表、キャッシュ・フローの状況について

資産の部



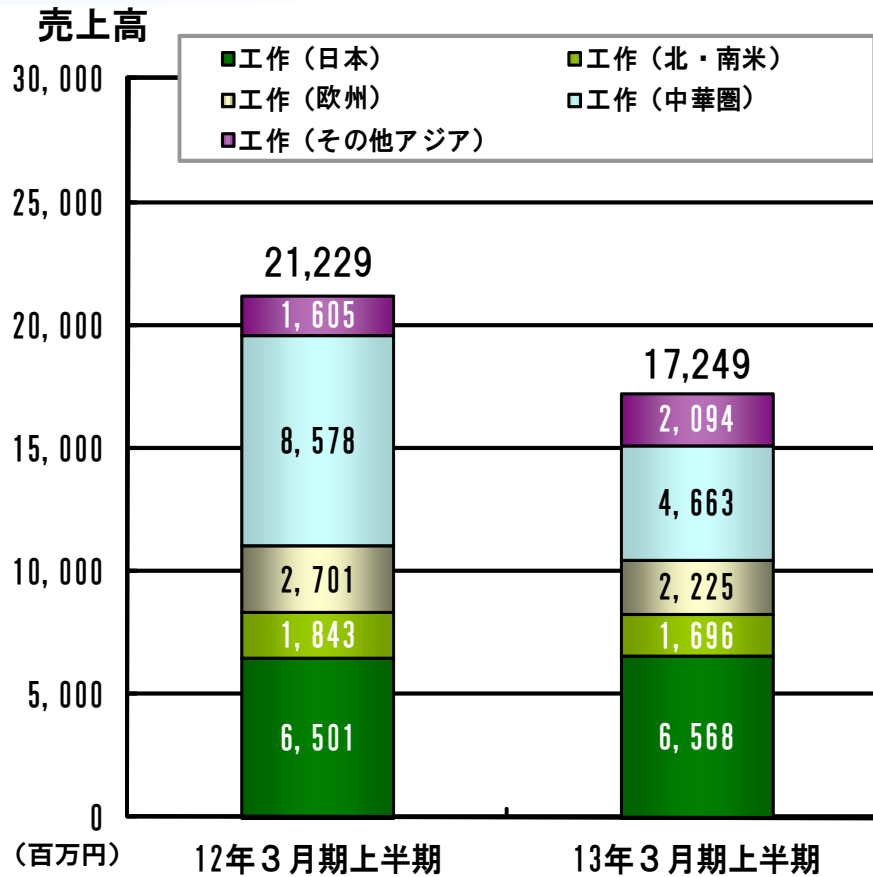
負債・純資産の部



キャッシュ・フロー

	12年3月期 上半期	13年3月期 上半期
営業キャッシュ・フロー	3,906	471
投資キャッシュ・フロー	▲1,580	▲2,296
財務キャッシュ・フロー	5,900	▲6,356
現金及び現金同等物の期末残高	24,483	18,989

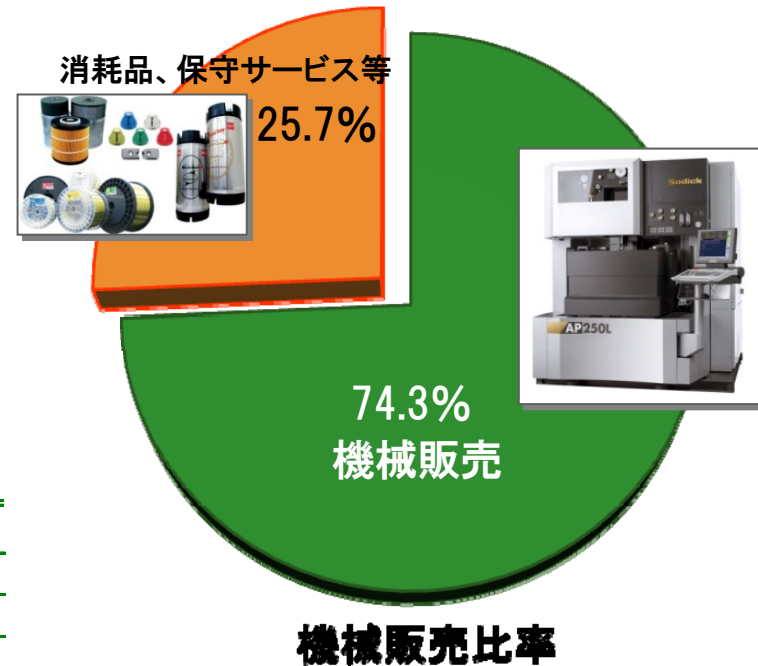
2013年3月期第2四半期 各事業の概況について



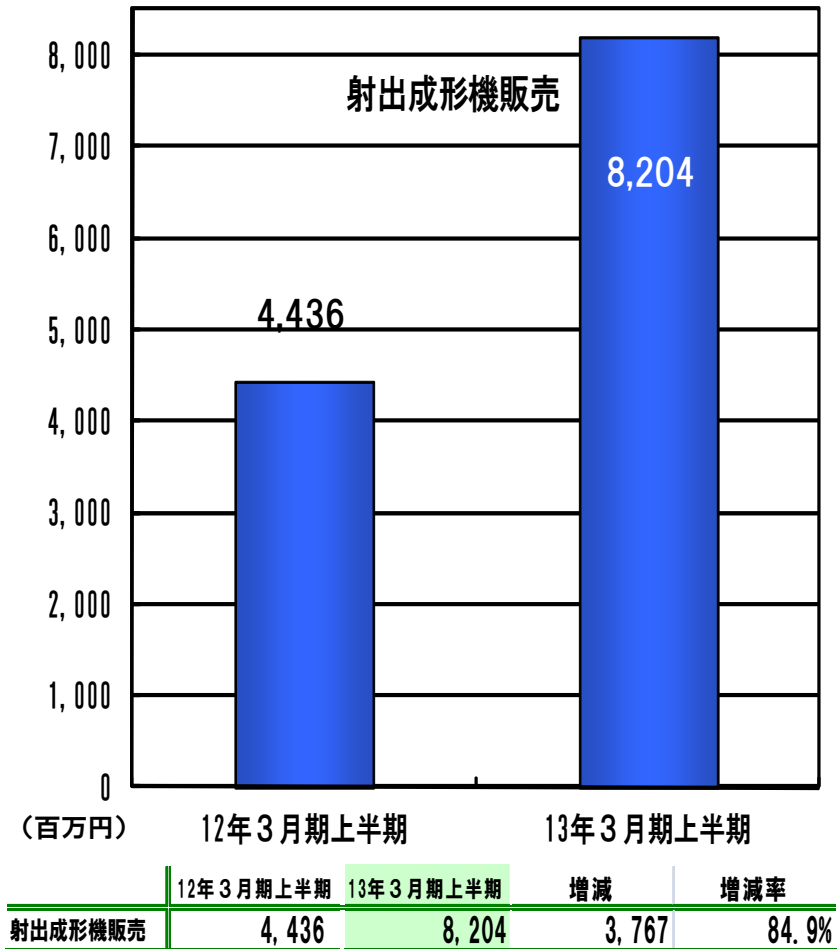
	12年3月期上半期	13年3月期上半期	増減	増減率
工作(日本)	6,501	6,568	67	1.0%
工作(北・南米)	1,843	1,696	▲ 146	-7.9%
工作(欧州)	2,701	2,225	▲ 475	-17.6%
工作(中華圏)	8,578	4,663	▲ 3,914	-45.6%
工作(その他アジア)	1,605	2,094	488	30.4%
計	21,229	17,249	▲ 3,980	-18.7%

工作機械事業について

国内市場は復興需要により幅広い分野で需要が見られた。中華圏は金融引き締めの影響から脱し、順調ではあったが、前期ほどの旺盛な需要は見られず。欧米はドル・ユーロ安の影響により自動車業界などの輸出産業は好調だったが、信用不安を背景にユーザーの設備投資マインドは冷えつつある。



売上高



産業機械事業について

射出成形機の販売においては、前期検収予定だった案件が今期にずれ込んだことに加え、製品単価の高いマグネシウム射出成形機の販売量が多く、売上が増加することとなりました。



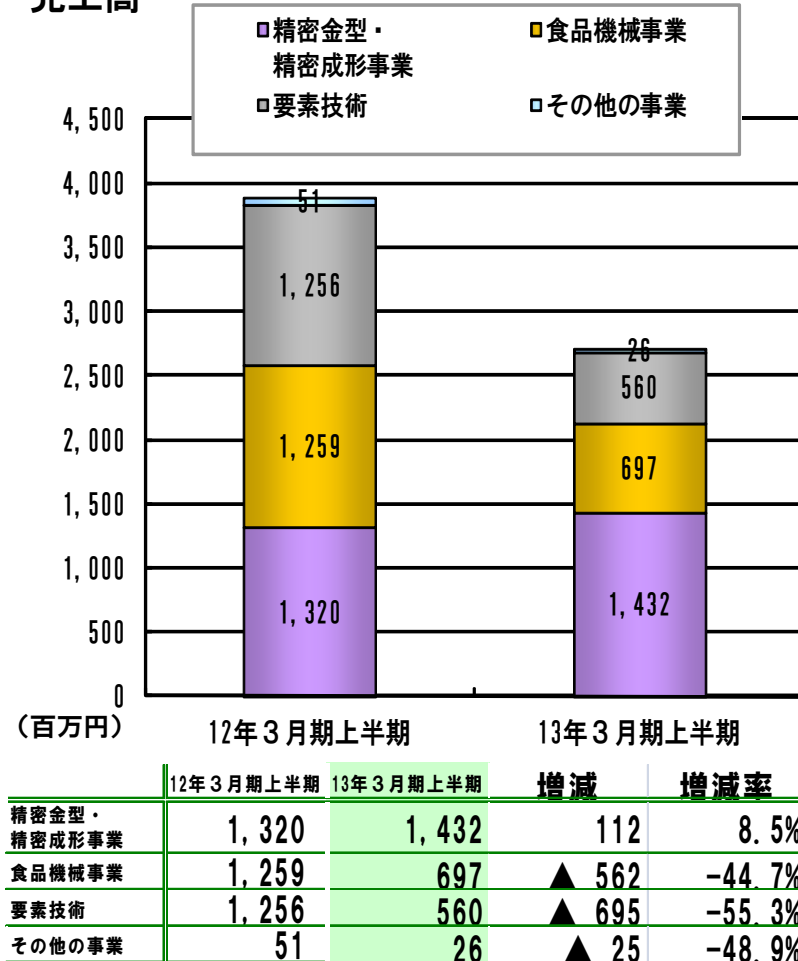
40インチサイズの液晶導光板の薄肉成形を可能にしたTR650EH2



LED製品向けに高評価を得ている
縦型射出成形機TR40EHV

精密金型・精密成形品、食品機械、要素技術、その他の事業の概要

売上高

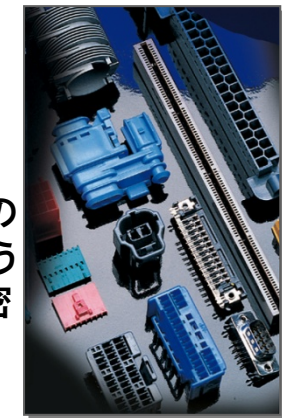


精密金型・精密成形品、食品機械、要素技術、その他の事業について

精密金型・精密成形品事業は、タイ洪水による受注減から順調に回復しました。食品機械事業は、海外の引き合いが増加傾向ですが、検討が長引く傾向がでています。要素技術はリニアモータの応用製品やセラミックス製品などの製造販売を行っています。



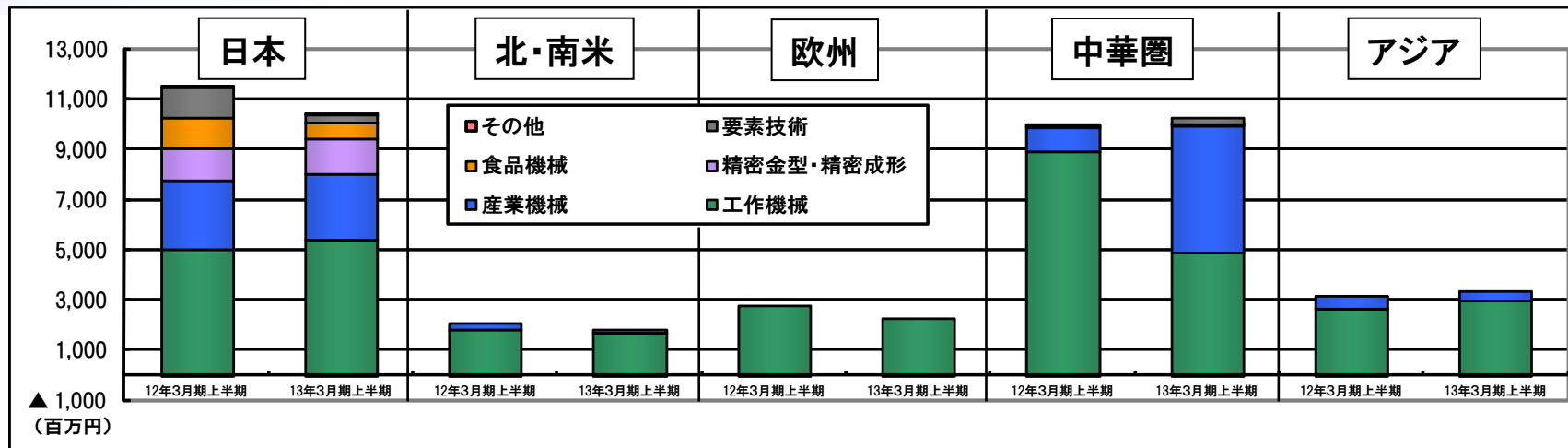
麺の製造プラントの製造販売を行う食品機械事業



金型、成形品の受注生産を行う精密金型・精密成形事業



放電加工機の開発から生まれたセラミック製品



2012年3月期上半期

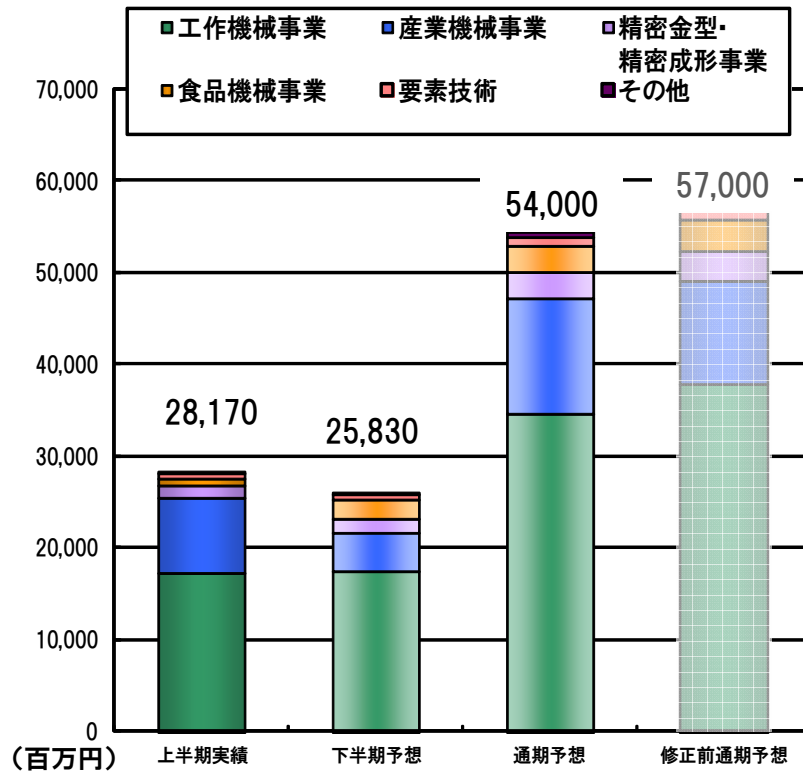
	日本	%	北・南米	%	欧州	%	中華圏	%	アジア	%
工作機械	4,997	16.9	1,859	6.3	2,783	9.4	8,951	30.3	2,639	8.9
産業機械	2,773	9.4	228	0.8	-	-	909	3.1	523	1.8
精密金型・精密成形	1,255	4.3	-	-	-	-	63	0.2	-	-
食品機械	1,260	4.3	-	-	-	-	0	0.0	-	-
要素技術	1,223	4.2	-	-	-	-	33	0.1	-	-
その他	52	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	11,563	39.1	2,087	7.1	2,783	9.4	9,958	33.7	3,162	10.7

2013年3月期上半期

	日本	%	北・南米	%	欧州	%	中華圏	%	アジア	%
工作機械	5,385	19.1	1,700	6.0	2,302	8.2	4,912	17.4	2,948	10.5
産業機械	2,613	9.3	143	0.5	-	-	5,056	18.0	391	1.4
精密金型・精密成形	1,410	5.0	-	-	-	-	21	0.1	-	-
食品機械	686	2.4	-	-	-	-	11	0.0	-	-
要素技術	306	1.1	-	-	-	-	254	0.9	-	-
その他	26	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	10,429	37.0	1,843	6.5	2,302	8.2	10,255	36.4	3,339	11.9

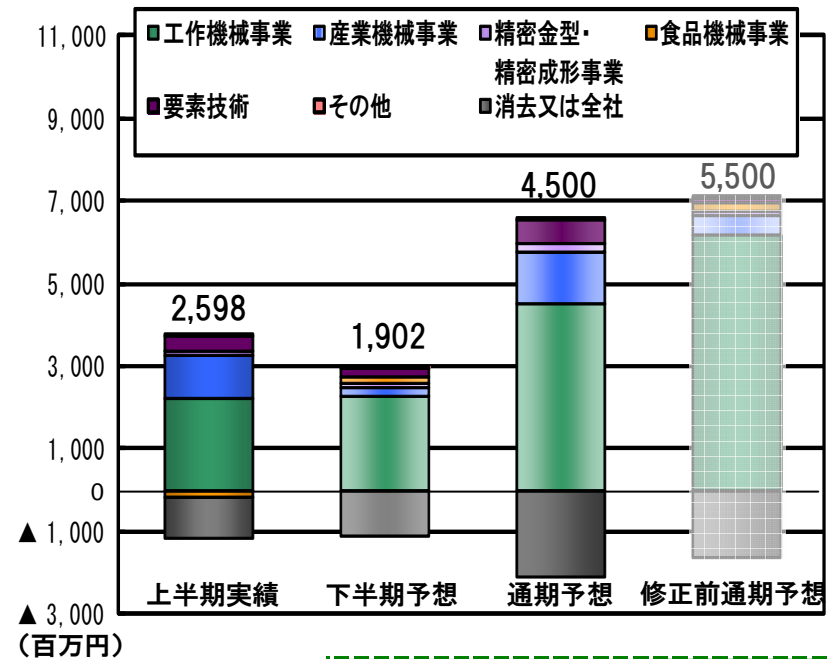
2013年3月期の通期業績予想について

売上高(外売)



	上半期実績	下半期予想	通期予想	修正前通期予想
工作機械	17,249	17,451	34,700	37,800
産業機械	8,204	4,296	12,500	11,400
精密金型・精密成形事業	1,432	1,418	2,850	3,100
食品機械	697	2,103	2,800	3,400
要素技術	560	540	1,100	1,200
その他	26	24	500	100
計	28,170	25,830	54,000	57,000

営業利益



	上半期実績	下半期予想	通期予想	修正前通期予想
工作機械	2,228	2,322	4,550	6,200
産業機械	1,067	183	1,250	450
精密金型・精密成形事業	94	96	190	150
食品機械	▲ 157	157	0	200
要素技術	360	240	600	100
その他	1	4	5	20
消去又は全社	▲ 997	▲ 1,098	▲ 2,095	▲ 1,620
計	2,599	1,901	4,500	5,500

2013年3月期 下半期の見込み

- 日本国内 ……震災からの復興需要は見込めるが、先行き不透明感は強く投資マインドは慎重なまま推移
- 中華圏(中国、台湾) ……景気の減速、日系自動車メーカーの減産の影響で、設備投資需要の鈍化が懸念される
- 欧州 ……引き続き自動車など輸出産業を中心に手堅い需要が見込まれるが、信用不安の実態経済への影響が懸念される
- 北・南米 ……北米では自動車産業や航空宇宙、医療、エネルギー産業が堅調と期待される

13年3月期上半期 期中平均為替レート(実績)

ドル: ¥79.41 ユーロ: ¥100.54 人民元: ¥12.64 パーツ: ¥2.54

13年3月期通期 期中平均為替レート(想定)

ドル: ¥80.00 ユーロ: ¥102.00 人民元: ¥12.70 パーツ: ¥2.60

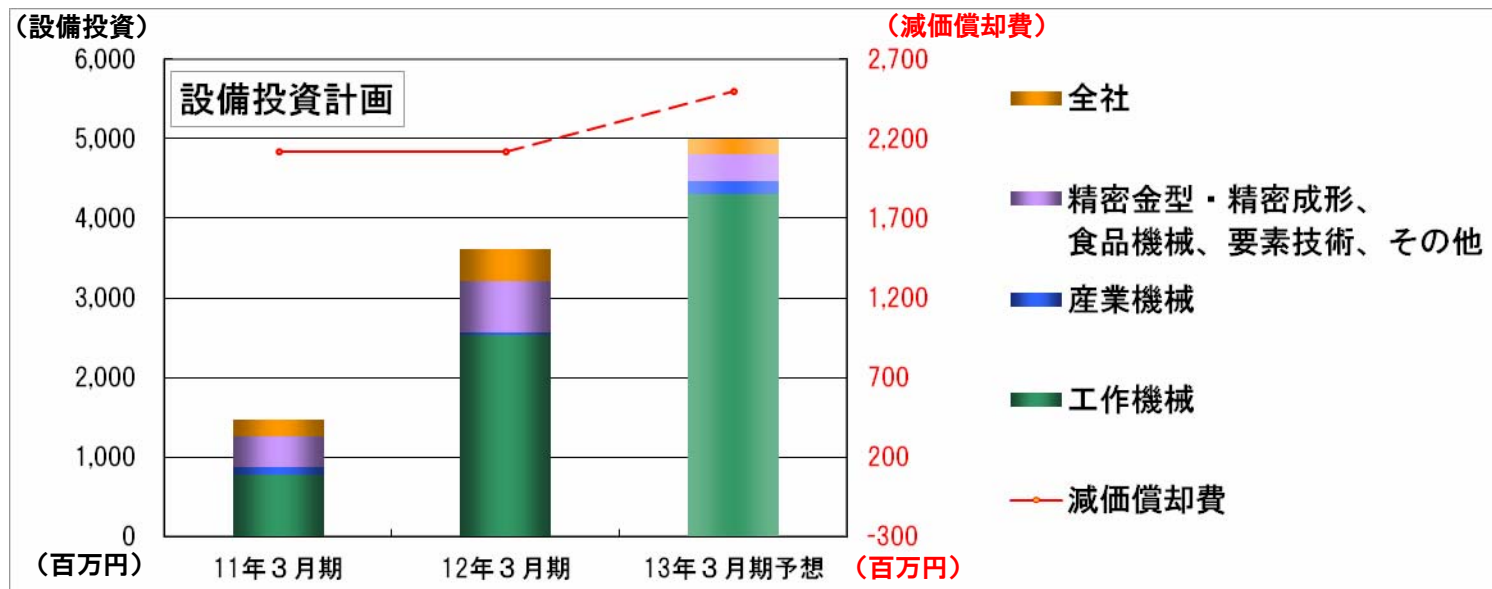
(百万円)	12年3月期実績	13年3月期 上半期実績	13年3月期 下半期予想	13年3月期 通期予想	修正前 通期予想
売上高	53,528	28,170	25,830	54,000	57,000
営業利益	5,495	2,599	1,902	4,500	5,500
経常利益	4,577	1,906	1,695	3,600	4,700
純利益	3,320	1,877	1,723	3,600	3,500

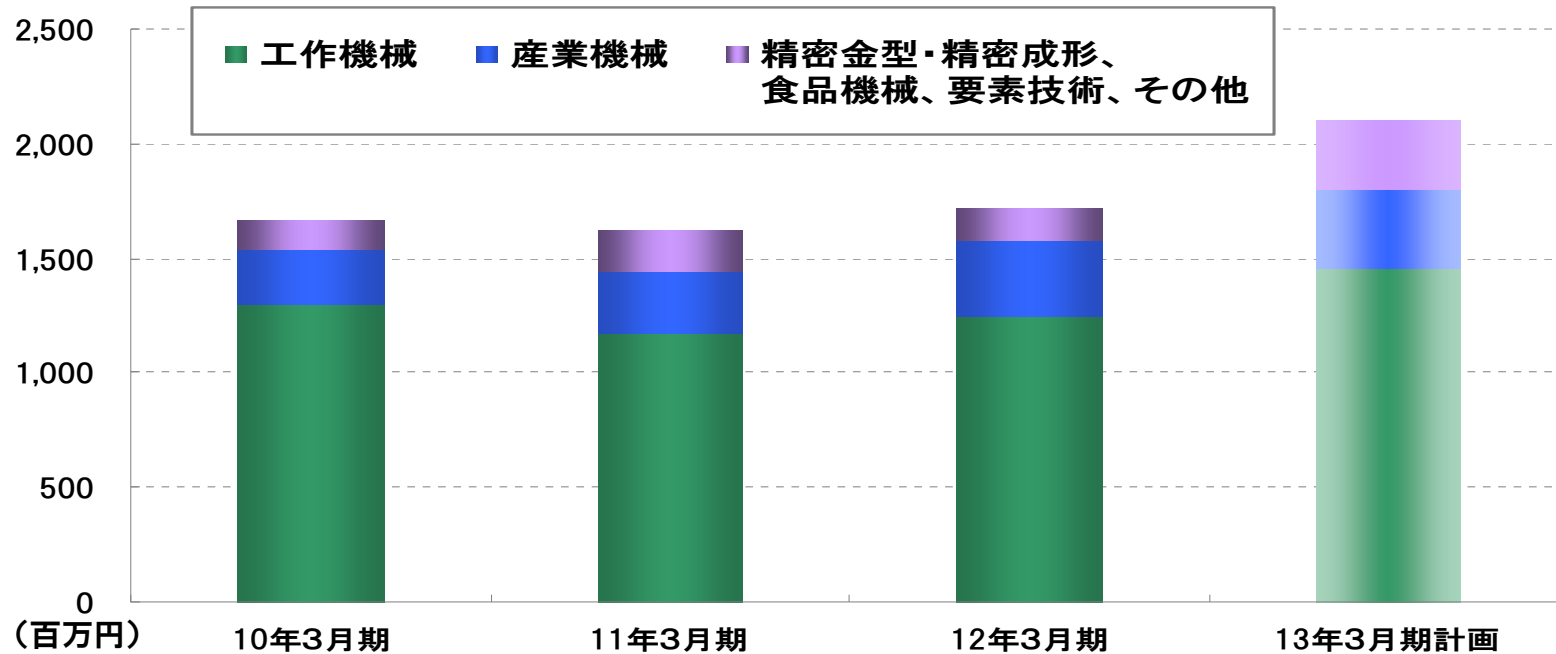
主な設備投資

- タイの新工場に13億円(本年11月末より操業開始)
- 罹災したタイ工場の設備の入れ替え投資約23億円

減価償却費について

- タイの新工場稼働等による減価償却費の増加について
設備入れ替えにより約1億5千万円/年の増加見込みですが、従来工場の建屋評価額減損処理(約9億円減額)の影響もあり、約1億円/年程度の増加となる見込みです
※タイ工場で更新した設備の費用については、ほぼ保険金でまかなわれます





(百万円)	10年3月期	11年3月期	12年3月期	13年3月期計画
工作機械	1,293	1,168	1,248	1,450
産業機械	246	277	332	350
精密金型・精密成形、 食品機械、要素技術、 その他	129	178	136	300
研究開発費合計	1,668	1,624	1,717	2,100

2013年3月期 トピックス

IMTS2012

隔年で開催されるアメリカ最大級の製造技術展示会である「IMTS2012」に出展いたしました

- 開催場所: シカゴ、マコーミックプレイス
- 開催期間: 9月10日～15日
- 来場者数: 100,200名
- 出展機種: AG400L、AG600LH、AP250L、TT1-400Aなど多数



JIMTOF2012

世界屈指の工作機械見本市であり、工作機械先進国・日本の最先端の工作機械を一堂に比較できることから、海外ユーザーの関心も非常に高い「JIMTOF2012」に出展いたしました

- 開催場所: 東京ビッグサイト
- 開催期間: 11月1日～6日
- 来場者数: 128,674名
- 出展機種: SL600G、AP650L、TT1-400Aなど多数

今後の主な展示会予定

2012.11.14～11.17 -中国・東莞- DMP2012	2012.11.24～11.27 -Thai・Bangkok- Metalex2012	2012.12.5～12.8 -Indonesia・Jakarta- Machine Tools Indonesia 2012
--	---	---

世界初！19インチ・マルチタッチ液晶モニター方式採用
ワイヤ放電加工機 SL400G/SL600G



SL400G/SL600G

JIMTOF(11/1~)より受注を開始し、来年1月より
出荷予定。販売目標1800台/年



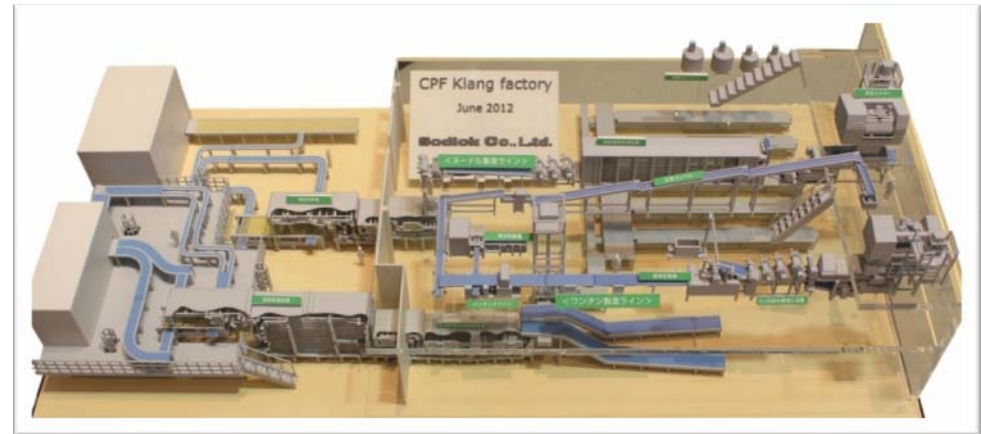
AP650L

JIMTOF(11/1~)より受注を開始し、順次出荷予定。
販売目標24台/年

超精密・超微細加工で好評のAPシリーズに待望の大型機
超精密ワイヤ放電加工機 AP650L

第42回食品産業技術功労賞 国際部門受賞 2012年“超”モノづくり部品大賞 機械部品賞受賞

第42回食品産業技術功労賞 国際部門を受賞
「EHEDG仕様の食品用全自動ラインの輸出」



2012年“超”モノづくり部品大賞
機械部品賞受賞
ワイヤ放電加工機用電極線「はやぶさワイヤ」

次世代超高速ワイヤ電極
はやぶさワイヤ



タイ新工場稼働開始

昨年タイの大洪水によりナワナコン工業団地にあるタイ工場が罹災し操業が一時停止しましたが、操業再開に努めると同時に、将来の災害リスクの回避と生産体制の再構築を目的として、水害の危険性の低い近隣の土地に新工場を建設いたしました。

新工場は、11月末より一部稼働を予定しており、放電加工機の部品加工や大型放電加工機の組み立てを行って参ります。



新工場の内部風景



新工場の概要

所在地: ナワナコン工業団地隣接地

敷地面積: 58,200㎡(タイ既存工場 96,439㎡)

操業状態: 平成24年11月より一部操業開始

総投資額: 約13億円

生産品目: 放電加工機の部品加工、大型放電加工機組み立て

株式会社ソディックプラステックと合併

当社は、ソディックグループの事業再編の一環として、本年の7月1日付で100%子会社であった株式会社ソディックプラステックと合併しました

◆合併の目的

経営資源・人的資源の最大活用と経営環境の変化に柔軟に対応した体制を構築し、持続的成長と企業価値の向上を図ります

ソディック

工作機械事業

精密金型・精密成形事業

要素技術事業



産業機械事業

食品機械事業

要素技術事業

ソディックプラステック

グループシナジーの拡大

持続的成長が可能なグループ体制へ

①モジュラー設計の展開

⇒モジュラー設計の展開により、生産性の向上やコスト削減を図り収益力を強化

②経営資源・人的資源の有効活用

⇒営業拠点、研究開発部門、管理部門の最適化

③射出成形機の海外市場における販売力の強化

⇒成長力のある新市場への進出

④食品機械、射出成形機の海外工場生産推進

⇒原価低減によりコスト競争力の強化

⑤金型～成形品までカバーする営業力

⇒金型製作から成形加工まで一括で行う顧客への「CAD/CAM+放電加工機・MC+射出成形機」の提案力強化

御清聴いただきありがとうございます



本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。